



報道関係各位

2018年4月19日
株式会社 ZMP

長時間計測に対応 ステレオカメラ RoboVision2s SSD パッケージ販売開始

ー1280x960 ピクセル・30fps で4時間連続計測。運用しやすいポータブル SSD をセットー

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、本日、1280x960 ピクセル・30fps でステレオ画像の4時間連続計測が可能なステレオカメラ「RoboVision2s SSD パッケージ」の販売を開始いたしました。

ADAS・自動運転技術の開発、またロボット技術の開発において、カメラでの環境認識の重要性はますます高まり、特にカメラだけで距離を算出できるステレオカメラの活用が注目されております。当社では、ソニー製超高感度 CMOS センサを搭載したステレオカメラ RoboVision2 を2015年より販売しており、自動車/部品メーカ、建設機械、研究機関などでご活用頂いております。この度、最新のステレオカメラ RoboVision2s と、ポータブル SSD、長時間高解像度画像の保存に対応したソフトウェア開発環境の最新版をセットとしたパッケージの販売を開始いたしました。



<ステレオカメラ RoboVision2s>



<システム構成(RoboVision2s 2台接続時)>

新しいソフトウェア開発環境では、ステレオカメラで計測する画像のサイズやフレームレートを指定し画像計測が可能で、大容量 SSD を保存先とすることにより、4時間の連続計測が可能です。また、複数 SSD を用いてより長時間の計測も可能です。ステレオカメラ RoboVision2s は2台まで同時計測に対応しています。計測画像の変換ツールも提供、PGM 形式に変換し画像認識や画像処理にも容易にお使いいただける環境を提供いたします。標準の計測画像に加え、WDR(ワイドダイナミックレンジ)画像の計測や Quad-VGA、VGA と画像の大きさを指定した計測も行えます。付属のサンプルプログラムではコマンドライン上からコマンドを入力し容易に画像計測の設定が可能です。記憶媒体として USB 接続の大容量ポータブル SSD を使用するため、例えば、PC・カメラの設定はそのまま、実験シナリオ毎に SSD を交換していくといった運用が可能です。また、物体検出オプションを用いることで、本パッケージで取得した画像データをインプットに、障害物検出などの処理が可能です。

RoboVision2s SSD パッケージは、140万円(税別)で、本日より販売を開始いたします。

【製品ウェブサイト】ステレオカメラ RoboVision2s

<https://www.zmp.co.jp/products/robovision2s>



【主な仕様】ステレオカメラ RoboVision 2s

カメラモジュール	イメージセンサ	ソニー製 1/3 型有効 127 万画素 CMOS イメージセンサ IMX224 × 2
	解像度	1280 × 960 ピクセル (30fps)、640 × 480 ピクセル (120fps)
	水平画角	45°
	インタフェース	USB3.0
	基線長	210mm
	機能	同期、ひずみ補正、ステレオ平行化、ワイドダイナミックレンジ、など
ソフトウェア開発環境 (SDK)	ライブラリ	カメラ I/F、視差画像生成、ロギング (*)
	アプリケーション	RAW 出力、ひずみ補正結果出力、視差画像出力*
	動作環境	Linux/Windows8.1

※製品イメージ、仕様は開発中のものであり、予告なく変更される場合があります。解像度・フレームレートは PC のスペックに依存します。

*ソフトウェア開発環境 ログ機能概要

解像度/フレームレート: Quad-VGA(1280x960)/1, 2, 3, 5, 6, 10, 15, 30(fps)、VGA(640x480)/1, 2, 3, 5, 6, 10, 15, 30, 60, 120(fps)

WDR (Wide Dynamic Range) 計測: Quad-VGA のみ

複数カメラ計測: 最大 2 台

【価格】

RoboVision2s SSD パッケージ 140 万円(税別)

・ステレオカメラ RoboVision 2s 1 台、計測用 PC、ポータブル SSD (2TB)、ソフトウェア開発環境のセットパッケージ

【オプション】

RoboVision2s 物体検出オプション 50 万円(税別)

・任意の物体の大きさと位置を出力可能なソフトウェア

<http://www.zmp.co.jp/products/rv2-objectdetection>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP プラットフォーム事業部

TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10 RoboCar® MV2 RoboCar® MiniVan CarriRo® CarriRo® Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020 年の無人タクシー実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017 年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。